

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第4回地域移行・地域生活支援部会			
(2) 開催日時	平成28年8月4日（木） 10:00～12:00			
(3) 開催場所	大田区役所 HK-203会議室			
(4) 出席した委員、事務局	委員			
	白井 絵里子	鶴田 雅英	福田 功志	岡本 洋
	齋藤 信子	林 達彦	山根 聖子	山田 悠平
	田中 庸介	岡田 あい子	井岡 幸子	山田 紗梨
	藤牧 裕佳子	川島 浩子		
	区職員：関 香穂利、斉藤 禄美（障がい者総合サポートセンター） 金子 江理子（健康医療政策課）			
	関係者：平林 直樹（障がい者総合サポートセンター居住支援部門） 石毛 哲洋（障がい者総合サポートセンター相談支援部門）			
事務局：酒井 敏彦、井村 陽介、岩下 祐輔（障害福祉課）				
(5) 内容・要旨	<p>1 報告・連絡事項</p> <p>(1) 司会の確認 作業部会より選任：山根委員</p> <p>(2) 出欠席の確認</p> <p>(3) 配布資料の確認</p> <p>(4) 運営会議（7/29）実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年の流れをどうするのか、これから決まっていく。</li> </ul> <p>編集会議（7/21）実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会だよりを今年も年3回発行。</li> </ul> <p>第1回：協議会の役割、協議会とは？</p> <p>それぞれの部会紹介をA4で載せる。昨年よりも膨らませる。特色を出すのは難しいが、本日のグループワークの様子を写真にして載せる。</p> <p>(5) 全体討議会の開催について</p> <p>平成28年8月19日（金）10時～12時（さぽーとぴあ）</p> <p>2 議題</p> <p>(1) さぽーとぴあ二期工事について</p> <p>①二期工事の概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切れ目のないライフステージを考えると日中だけでなく夜間も支援できるようにする。</li> <li>・平成30年度中に竣工・開設予定。</li> <li>・医療的ケアの必要な方のショートステイ等、夜間対応もできるようにする。</li> </ul>			

・学齢期の発達障がいのある方の相談と療育を担えるようにする。教育委員会とも連携していく。どんな相談でも対応できるよう目指す。

・各機関につなげるようネットワークをつくっていく。

#### ②意見交換・質疑応答

(障がい者総合サポートセンター次長)

・「基幹型の相談」「ネットワークの中心・コーディネート」は担保していきたい。全部はできないので、欠けている部分は民間の力を活用しながらやっていきたい。

・個別のケースを受けた際にその方に何をするかではなく、この人をどうもっていくのかを考えていく機関でありたい。

(委員)

・相談の技術はすぐには難しい。一人前になるのに8年はかかる。

・現場に行くことも重要で、それがないとネットワークができない。

・精神の方への対応も取り入れてほしい。少し見過ごされている部分もあるように感じる。

・それぞれの法人の中で得意分野があり、一つの法人でやっていく工夫が必要。

・地域ごとに細かく動いていける工夫が必要。

・さぼりとびあで何ができて何ができないのかがわからない。

#### (2) 地域生活支援拠点等の整備について

##### ①面的整備の概要について

##### ②グループワーク

##### ③意見交換・質疑応答・まとめ

・地域資源を分けて考えることで多くの施設があがった。

・知らなかった資源があることが分かって興味深かった。

・障がい種別で使える施設も違うように思った。

・グーグルマップにあげて誰もが見られるようにできないか。

・施設はあっても近くなかったりもする。

・使える資源はいっぱいあるが、それを利用しやすくつなげる手だてがあるとよい。